

青年の熱意を大事に

大阪の高校生会議で石川氏

18歳選挙権の意義強調

H28.5.30 公明2面

公明党青年委員長の石川一予定候補（大阪選挙区）は
ひろたか参院議員（参院選）29日、高校生グループが大



阪市内で開いた「大阪高校生未来会議」に各党の代表者と共に出席し、18歳選挙権や教育などをテーマに高校生との議論に臨んだ。公明党から伊佐進一同副委員長（衆院議員）、藤村昌隆（大阪府本部青年局長（府議）も出席した。

石川氏は、環境問題に熱心に取り組んだ自身の高校・大学時代の経験に触れ、「皆さんの今の熱意や夢を大事にして、日本の未来を築いてほしい」と高校生の今後の活躍に期待を表明。

義務教育教科書の無償配布や奨学金の拡充などの公明党の実績を訴え、若者支援策のさらなる強化をめざす考えを示した。

また、外務省勤務時代に中東外交の専門家として人道復興支援に当たった自身の経歴や、公明党の平和の党としての歩みを紹介し、

「皆さんと共に平和な日本を守っていく」と決意を述べた。

高校生と議論する
石川氏（奥左から
2人目）ら＝29日
大阪市